

次世代につなごう！

みやざきのつなぐ棚田遺産



しいば
椎葉のマチュピチュ
したまつおせんにな
「下松尾仙人の棚田」

明治初期、焼畑農業が主流だった集落では、**旧庄屋と住民が一体となり約4 kmに及ぶ水路を開拓**。以来、米の生産が可能となり、日本の原風景のような棚田の風景が生まれました。

この棚田は、**朝方の雲海に浮かび上がるような姿から「仙人の棚田」・「椎葉のマチュピチュ」と呼ばれており、「仙人の棚田展望台」が絶好のビューポイント**となっています。

地域では、台風や大雨等に苦心しながら水路や棚田を大切に守り続けるとともに、郷土芸能「**平家大イチョウ太鼓**」を子どもたちへ継承し地域の活性化に繋がっています。

棚田地域の「**松尾の大イチョウ**」をはじめ、村内には多くの巨樹があります。

棚田の散策と併せて、お立ち寄りください。



平家大イチョウ太鼓



松尾の大イチョウ

最寄りの
観光スポット



上椎葉ダム



鶴富屋敷

データ

所在地：椎葉村大字松尾
集落：下松尾
面積：4.1 ha
構成：13 戸
令和元年 指定棚田地域に指定
令和3年 ひなたの棚田遺産に認定
令和4年 つなぐ棚田遺産に認定

